NHK日曜討論 小池政策委員長が主張
「消費税12％」撤回せよ
経済危機の中 庶民増税は異常

日本共産党の小池晃政策委員長は、6月14日、NHK「日曜討論」に出席し、政府の「骨太の方針（経済財政運営と構造改革に関する基本方針）2009」の素案で、消費税を12％まで引き上げることが必要との試算が示されたことについて、「これまでの無駄遣い、景気対策のバラマキのツケまで消費税で庶民から回収するというとんでもない計画だ。撤回すべきだ」と主張しました。（6月16日付「しんぶん赤旗」より引用）

20兆円の大増税

試算では、10年以内に基礎的財政収支（プライマリーバランス）を黒字化するためには、経済が順調に「回復」した場合、消費税を12％に増税することが必要としたものです。

小池氏は「これまで消費税は社会保障のためといってきたが、『正体見たり』という試算だ。12％というと20兆円の大増税になり、大変な庶民負担となる」と指摘。

アメリカが財政再建に向けて、今後10年間で富裕層に60兆円増税して、中低所得層は72兆円減税するプランを出していることを示して、「この経済危機の中で、庶民に増税しようと議論している国が世界でほかにあるか。本当に異常だ」と厳しく批判しました。

自民党の園田博之政調会長代理は、「消費税12％」は「試算のひとつ」と弁明し「12％をしっせいに報道したマスメディアを批判。社会保障費2200億円削減については「限界にきている」とのべました。

小池氏は「いろいろ試算はしているが、世界経済が『順調に回復』したとしても、プライマリーバランスが10年以内に黒字化するという試算は、消費税を12％にする場合だけだ。誤報でもなんでもない」と反論。「骨太方針06」で継続するとされた社会保障費2200億円削減路線についても、「今度の素案には『骨太方針06を踏まえ歳出改革を継続する』と書いてある。なぜ、これを転換しないのか。はっきりやめると書くべきだ」と迫りました。

園田氏は「『骨太方針06』を継続するからといって2200億円削減を続けるわけではない」と強弁。小池氏は「だったら、きちんと〝やめる〟と書くべきだ」と強く求めました。

消費税増税反対・食料品は非課税に
日本共産党・総選挙政策より

日本共産党は、来るべき総選挙で、消費税の増税に反対し、庶民生活を応援する減税を実施することを、大きな政策の柱に支持を訴えています。その内容を紹介します。

◇

この10年間に、大企業・大資産家には7兆円もの減税（年間ベース）がおこなわれる一方、国民には、小泉内閣以降、定率減税の廃止や年金課税の強化など5兆円を超える増税が押しつけられてきました。本来なら、所得の再分配に役立つはずの税制が、逆に格差を広げる方向にゆがめられてきました。国民のくらしが危機に直面しているいま、減税によって家計の負担を軽減することが必要です。単年度かぎりの「定額減税」は、くらしの不安を取り除く効果が少ないことは10年前の経験でも示されており、まじめに国民のくらし、日本の景気を考えてのものではなく、選挙目当てのばらまきというほかないものです。減税というならば、所得の再分配という税制の民主的原則にたって、現在の税制のゆがみをただす第一歩となる減税をおこなうべきです。

消費税増税に反対をつらぬく…自民党は、国民の批判をおそれて増税を先送りしてはいるものの、「（消費税率は）段階的に引き上げて2015年ぐらいに10％台にする」（麻生氏）などと、消費税の大増税のねらいを公言しています。民主党も、「当面は据え置く」といいながら、近い将来の増税を否定しません。消費税は低所得者ほど負担が重く、大企業は1円も負担しないなど、最悪の不公平税制です。

消費税の増税に反対をつらぬきます。

消費税の食料品非課税を緊急に実施する…どんな低所得者でも食料品なしには生きていけません。食料品にかかる消費税は、月収12万円の世帯の負担率が月収104万円の世帯の6倍以上になるなど、きわめて逆進的です。輸入穀物などを中心に食料品の価格が高騰している中で、食料品の消費税を非課税とすれば、緊急の家計の負担軽減とともに、格差是正にもつながります。

高齢者増税を元にもどす…05年からはじまった高齢者、年金生活者への増税は、所得税・住民税にとどまらず、国保料や介護保険料など、雪だるま式の負担増をもたらし、目減りした年金をさらに減少させています。

灯油や食料品の値上がりでも、高齢者世帯が深刻な被害を受けています。公的年金等控除の最低保障額を120万円から140万円に戻します。一定所得以下の高齢者については老年者控除を復活します。高齢者の住民税非課税限度額（125万円）を復活します。

衆議院選挙

衆議院選挙は、2回の投票が行われます。

1回目の投票
小選挙区の投票は
候補者名で

2回目の投票
比例代表の投票は
（にほんきょうさんとう）
「日本共産党」
と政党名で
（個人名では無効です）

「しんぶん赤旗」をぜひ、ご購読下さい
毎週発行する「読者ニュース」も好評です

ご購読いただいた読者のみなさんには、「しんぶん赤旗」に折り込んで、無料でお届けしています。町政の動き、議会でのできごとなど、身近な話題を毎号お届けし、たいへんご好評をいただいています。「読者ニュース」が楽しみだからとっている、という方もみえるくらいです。

日　刊　月2900円
日曜版　月　800円

「しんぶん赤旗」のお申し込みと生活相談などは―
梶田　稔（72-3055）梶田　進(72-3675) 小西幸男(72-3177)